

保健室だより

平成 26 年 8 月発行
大正大学 保健室

『合法ハーブ』等と称して販売される薬物（いわゆる脱法ドラッグ）を吸引し、呼吸困難を起こしたり、死亡者を出す交通事故を引き起こす事件が全国で相次いでいます。今月は、警察庁と厚生労働省が、7月22日に社会問題化している脱法ドラッグの新たな名称の「危険ドラッグ」について特集します。

危険ドラッグとは



麻薬や向精神薬（こうせいしんやく）ではありませんが、同様に、幻覚や多幸感等の有害性があるものです。

「合法ドラッグ」「脱法ドラッグ」「デザイナーズドラッグ」

とも呼ばれています。主にインターネット等で販売されているこれらの薬物は、アロマ、お香、芳香剤（ほうこうざい）ピデオクリナー等と称して販売されています。形状は液体、固形、粉末、カプセル、錠剤等、多種多様なものがあり、一見販売名通りの商品と勘違いします。これらの多くは、可愛いデザインやパッケージ、お洒落に聞こえる別名等、若者をターゲットにして販売されています。

危険ドラッグはなぜ危険なの？

危険ドラッグは、麻薬や覚醒剤と比べて数千円と安く、ジュースやアルコールに混ぜて飲んだり、吸引したりする抵抗感を感じない方法での使用を勧めている為、ゲーム感覚や仲間意識で使用を続けると、より危険な刺激の強いものを求めるようになります。

覚醒剤等、危険な薬物に手を染めるきっかけ（入口）になる為、**ゲートウェイ (gateway) ドラッグ**と呼ばれています。



危険ドラッグは、新規に8物質が指定薬物に指定され、**所持・使用・購入・販売・授与**等が禁止されました。違反した場合、3年以下の懲役もしくは、300万円以下の罰金、またはどちらも科されます。

危険

ドラッグを使うと

- ドラッグ全般の抵抗感なくなる
- より強い刺激、快楽を求める
- 麻薬、覚せい剤売買コミュニティとつながりができる

危険ドラッグは、買わない！使わない！かかわらない！

出典：厚生労働省「薬物乱用」人間社会をダメにする！

狙われている！薬物乱用の甘い誘いとは

薬物乱用の甘い誘い

1回だけなら平気さ やせられるよ とりあえず、預かってよ

ちょっとだけ、ためしてみない みんなやってるよ (やってないのはさみだけ)

仲間からの誘い (ほんとうはお金もうけ) ダイエットにこれいいらしいよ！

最高の気分が味わえるよ ちょっとした好奇心

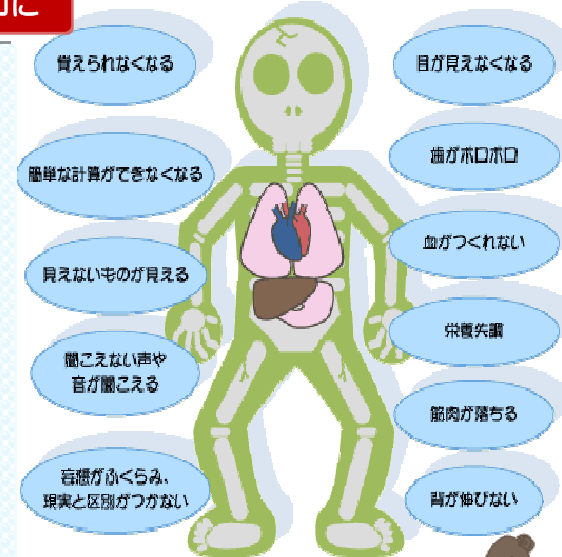
親への反発、現実からのがれたい！

誰もが、深入りせずに、いつでも簡単に止められると安易に考えていたら、大きな間違いです。薬物乱用の恐ろしさは、何回も繰り返し使用しているうちに、身体が薬の抵抗性を獲得して薬の効力が低下し、「**耐性**」を持ち、さらに何度も繰り返し使用したくなる「**依存性**」を持ってしまうことなのです。

危険ドラッグで身体がポロポロに

身体に対する作用は、**興奮作用、麻酔作用、幻覚作用**等で、人によっては、異常なまでの神経作用を発することがあります。一度薬物を使用すると、だんだんエスカレートしていき、別の麻薬や覚醒剤に手を出しやすくなります。

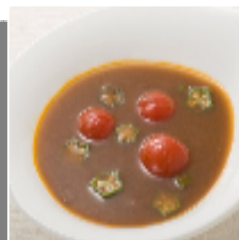
自分の身体はポロポロとなり、見た目では判りませんが、脳にダメージを残します。また、自分自身を傷つける「**自傷**」や他人を傷付ける「**他害**」に至り、家庭崩壊や、友達をなくすこととなります。



出典：文部科学省HP/厚生労働省HP/警察庁HP/京都府HP「薬物乱用防止」より

8月のレシピ ～「スープカレー」～

調理時間の目安 **2分**



【材料・作り方（一人分）】

残り物のカレー100g、水 50cc、プチトマト 3個、オクラ 1本

- ① ミニトマトは洗ってへたを取り、オクラは薄くスライスします。
- ② 残り物のカレーに、水、トマト、オクラを加えて軽く煮込み、野菜に火が通ったら出来上がりです。

出典：農林水産省HP「めざましレシピ」より